

香美町香住観光協会女性部おもてなし講座

吉岡幸雄氏 〈講演会〉

平安時代の日本人のように色を使いこなす。



『日本の色 千年の彩展』より

平成28年 **6月22日(水)**
13:00~14:30(開場12:30)

国民宿舎ファミリーイン今子浦

〒669-6541 兵庫県美方郡香美町香住区境548
TEL.0796-36-3553 FAX.0796-36-3388

参加料:500円(当日ご持参ください)

募集定員:80名

申込方法:観光協会「おもてなし講座」係まで、
ファックスまたは電子メールで
【住所、氏名、電話番号、人数】をご
連絡ください。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

主催:香美町香住観光協会 女性部

人が美しい色を求め続けるのはなぜ
だろうか。

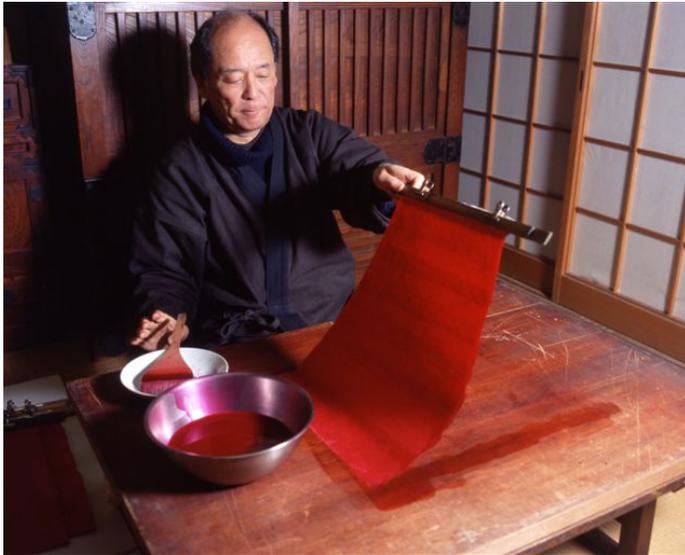
季節を待つて咲く花に、土にあつて深
くのびている根に、枝に実る果実に、さ
らには樹皮の内側の肌に、と、ひそんで
いる自然界の色素を汲み出すようにし
て、糸や布や紙を染めることを、私は
生業としている。

『日本の色辞典』(紫紅社)より

香美町香住観光協会女性部おもてなし講座

吉岡幸雄氏 〈講演会〉

平安時代の日本人のように色を使いこなす。



和紙に紅花の引き染めをする吉岡さん

吉岡 幸雄 YOSHIOKA SACHIO

『染司よしおか』五代目当主 美術図書出版「紫紅社」代表

- 1946年 京都市に生まれる
- 1971年 早稲田大学第一文学部卒業
- 1973年 美術図書出版「紫紅社」設立
- 1988年 生家「染司 よしおか」の五代目当主を継ぐ
- 1991年 きもの文化賞受賞
- 1993年 奈良薬師寺・東大寺の伎楽装束の復元に参加
- 2001年 法隆寺伝来の「獅子狩文錦」の復元に参加
- 2002年 奈良東大寺正倉院の「鹿草木夾纈屏風」の復元に参加
- 2004年 シャネルと共同開発した赤いルージュの発売
- 2008年 グッドデザイン賞受賞
成田空港到着ロビーのアートディレクションをつとめる
- 2010年 第58回菊池寛賞受賞
- 2012年 NHK放送文化賞受賞

【主な著書】

- 『日本の色辞典』(紫紅社)、『源氏物語の色辞典』(紫紅社)
- 『王朝のかさね色辞典』(紫紅社)、『日本人の愛した色』(新潮社)
- 『日本の色を染める』(岩波書店)など多数

香美町香住観光協会女性部おもてなし講座。私たち観光協会女性部は、まごころのおもてなしが旅を特別なものにするを信じ、輝く地域を目指して共に歩んで参りました。

この度の講演会では、日本を代表する染色家で染色史家の吉岡幸雄さんをお招きします。吉岡さんは京都「染司よしおか」の五代目で、植物から色を汲み出す「植物染」による日本伝統色の再現に取り組んでおられます。毎年、東大寺お水取り(修二会)や薬師寺花会式の造り花の染和紙、石清水八幡宮放生会の和紙の造り花を植物染で奉納。近年は成田空港到着ロビーのアートディレクション、源氏物語千年紀にあたり源氏物語の色五十四帖を再現、また2011年にはドキュメンタリー映画『紫』が上映されるなど、染を通して様々な分野で活躍されています。

自然の中の色、身に纏う色、暮らしの中の色・・・私たちは



板締めで染色をする様子
工房での作業風景

普段どれだけ色を意識して生活しているでしょうか。かつての日本には独自の豊かな色の世界があり、人々はそれを使いこなしてきました。半生をかけて伝統色の再現に取り組んでこられた吉岡さんに、色彩の世界を通じて心豊かに生きる方法を学びます。

FAX参加申込用紙 FAXでのお申込は、下記に「お名前」、「参加人数」、「ご住所」、「電話番号」をご記入頂き、送信して下さい

フリガナ		〒	-
お名前		ご住所	
電話番号	-	電話番号	名

〈お問合せ・お申込み〉

香美町香住観光協会 「おもてなし講座」係

〒669-6546 美方郡香美町香住区七日市1-1

TEL.0796-36-1234 (8:30~17:30/無休)

E-mail. kasumi-kanko@mxn.nkansai.ne.jp

FAX.0796-36-3388

※お申込みに際してご提供いただいた個人情報は、当講演会の目的以外には使用いたしません。